

一般社団法人日本肝胆膵外科学会
第 16 回 (2026 年度) International Observership 制度
留学応募規程

1. 研修方法：希望する 1 施設で研修する。滞在期間は、施設がビザ取得手続きで求める基準額等の条件により決定する。
2. 研修施設：下記から希望する 1 施設を事前を選択する。

*施設が定める基準額を考慮した最大滞在可能期間をご参照ください。

①Mayo Clinic (アメリカ) = Dr. Michael L. Kendrick (主に膵臓)

(最大滞在可能期間：約 12 か月)

②UCLA (アメリカ) = Dr. Timothy R. Donahue (主に膵臓、肝臓)

(最大滞在可能期間：約 11 か月)

③Johns Hopkins (アメリカ) = Dr. Jin He (主に膵臓)

(最大滞在可能期間：約 6 か月)

④Hepatobiliary Center, Paul Brousse Hospital (フランス) = Dr. Daniel Cherqui (主に肝臓)

(最大滞在可能期間：約 12 か月)

※公的機関からの補助金証明書の提示が不要のため、最大滞在可能期間は本学会および Paul Brousse Hospital との協議によって定めた期間

⑤Cleveland Clinic, Ohio (アメリカ) = Dr. Koji Hashimoto (主に肝移植)

(最大滞在可能期間：約 12 か月)

3. ビザ：必要 (採用決定後、渡航前に各研修施設担当者と連絡の上、手続きする)
4. 補助金：¥3,000,000
5. 研修内容：臨床リサーチ、および外科手術をはじめとする診療見学 (診療行為は不可)
6. 保険：加入が必要 (採用決定後、渡航前に各研修施設担当者と連絡の上、加入すべき保険を確認する)
7. 応募者の資格：

1) 年齢：応募の時点で満 32 歳から満 40 歳まで

2) 日本肝胆膵外科学会会員

3) 日本外科学会専門医取得者

※ CODID-19 ワクチン (2 回) 接種が済んでいる必要があります。

8. 留学成果報告：

1) 帰国後 2 年以内に、JHBPS に original article を投稿する。

(cover letter に本制度で留学したことを明記する)

2) 本学会学術集会でのセッション「JSHBPS oversea observership report」で発表する。

(学術集会より発表依頼が届く)

9. 提出書類：

1) Application Form (指定書式をご利用ください)

2) 業績一覧表 (指定書式をご利用ください)

- 3) 誓約書（指定書式をご利用ください）
- 4) 応募者が所属する施設の評議員の推薦状（英文および和文）
- 5) 留学施設希望記入欄（指定書式をご利用ください）
- 6) 略歴（英文および和文）
- 7) 新型コロナワクチン接種記録書
- 8) 英検準1級以上の英語力、または他の英語能力検定試験で同等のスキルレベル（※）を証明する書類
（申請書類受付締切日から2年以内に発行されたもの）

※英検準1級以上の英語スキルレベル

CEFR	TOEIC	英検	TOEFL iBT	IELTS	GTEC	Cambridge English
C2				8.5~9.0		CPE (200~)
C1	1305~1390 L&R 945~ S&W 360~	1級 (2810~3400)	95~	7.0~8.0	1000	CAE (180~)
B2	1095~1300 L&R 785~ S&W 310~	準1級 (2596~3200)	72~	5.5~6.5	850~	FCE (160~)
B1	790~1090 L&R 550~ S&W 240~	2級 (1780~2250)	42~	4.0~5.0	650~	PET (140~)
A2	385~785 L&R 225~ S&W 160~	準2級 (1635~2100)		3.0	400~	KET (120~)
A1	200~380 L&R 120~ S&W 80~	3級~5級 (790~1875)		2.0	300~	

申請方法

- 1) 指定書式をダウンロード

ダウンロード開始：2025年6月24日（火）

<方法>

本学会ホームページ（http://www.jshbps.jp/modules/about/index.php?content_id=16）

（「学会について」→「留学制度」→「募集要項」）

- 2) 提出書類受付期間

2025年9月8日（月）～10月3日（金）16時（必着）

<送付先>

〒162-0065 東京都新宿区住吉町1-15 四ツ谷TTビル3階

一般社団法人日本肝胆膵外科学会 国際交流委員会 宛

選考スケジュール（予定）

1) 2025年11月中（予定）

国際交流委員会選考委員会で選考し、理事会にて最終選考を行う。

2) 2025年12月中（予定）

本学会事務局より、最終選考で採用された対象者に結果を報告

3) 2025年12月または2026年1月中（予定）

国際交流委員会より、最終選考で採用された対象者が希望する研修施設に人物紹介などの連

絡 4) 2026年7月頃（予定）

留学開始予定

※ 選考後に COVID-19 等の状況により、中止・延期の可能性があることを予めご承知おき下さい。